

## 『屋形船でもんじゃ焼き』の報告

2019年10月20日、『屋形船でもんじゃ焼き』の会を開催しました。

未曾有の災害をもたらした台風19号が去って以降も、天候がよくない日々が続いていましたが、当日は心地よい晴天となり、17名（幼児5名含む。）の校友・ご家族にご参加いただきまして、無事開催することができました。

本会は、今年で第9回目を迎える東京支部が誇る名物企画です。

新木場より屋形船が出航し、豊洲市場や、建設中の東京オリンピック選手村・宿泊施設などを海上より眺めることができました。屋形船が航行するコース周辺は、近年建設ラッシュが続く、見える景色は毎回変わって、東京のダイナミズムを感じました。

関西人には馴染みの少ないもんじゃ焼きですが、作り方もすぐに要領を得て、問題なく仕上げることができました。日常とは異なる屋形船での、しかも、飲み放題のビール等とともに食すもんじゃ焼きは格別においしかったです。もっとも、メニューはお好み焼きや焼きそばもあり、待ってましたとばかりに腕を振るう校友もおおり、にぎやかな会となりました。

幼児も5名参加し、船に、もんじゃ焼きに大興奮でした。

来年は記念すべき第10回目の開催となります。

参加者が30名を超えますと、貸し切りで屋形船が利用できますので、第10回（来年）はぜひ「関大校友丸」として開催できるよう、ご家族含め、多くのご参加、お待ちしております。



幹事：宇野尚志（平成3年商卒）、廣石和也（平成22年院法卒）